



はまとな魅力発見プログラム

～つながる町づくり、人づくり～

2009



報道関係者各位

2009年6月15日

CASE1～stage2～学生実行委員会

6月24日(水)

東大生、北海道浜頓別町にて高校生と協働のメディアづくり！

6月24日(水) 15:30～18:00 に東京大学の学生で構成される、「CASE1～stage2～学生実行委員会」は、浜頓別高校にて、高校生と町おこしのためのメディアづくりのワークショップを行います。

このワークショップは、浜頓別高校の先生方の協力のもと、8月4日～9日に北海道浜頓別町で行われる大学生と高校生の「交流」を軸とした地域活性化イベント「はまとな魅力発見プログラム2009」の準備として行います。



今回のワークショップでは、大学生から町おこしにCMや観光パンフレット、絵本などのメディアを用いている事例を紹介した後に、「浜頓別を離れてしまった人たちに、浜頓別のファンでありつづけてもらおう！」ということをテーマにして、どのようなメディアを8月の企画において作りたいか考えてもらいます。

8月に参加する大学生も、東京で町おこしとメディアについて議論をします。8月の企画においては相互のアイデアを交換しながら、浜頓別の魅力を発信するメディアを創造していき

ます。

私たちは、5月にも浜頓別町市街地2000分の1現況模型を使い、ワークショップを開催いたしました。5月には高校生30名程度が参加しました。

*CASE:「人と地球のつきあい方」を理念として掲げ、「水資源とワイズユース」をテーマに、自然や地元の人々とふれ合いながら、環境の保全と地域の活性化を両立させるアイデアを創出することを目的として、全国のラムサール条約締結湿地にてイベントを開催している団体です。また、CASE1～stage2～学生実行委員会は東京大学の環境サークル環境三四郎のメンバーが主となり活動しています。

この件に関するお問い合わせ先

CASE1～stage2～学生実行委員会 小川拓哉(東大修士2年)までお願いいたします。

〒113-8654 文京区本郷7-3-1 東京大学 第二食堂

E-mail: hamaton346@gmail.com

企画の詳細は <http://www.sanshiro.ne.jp/hamaton> にもUPされております。